

2026 年 別科助産専攻入学試験問題

受験番号	氏名
------	----

1. 成熟した女性の性周期と月経異常に関する文章です。() に入る語句を下の解答欄に書きなさい。

女性の生殖器系では、視床下部－下垂体－卵巣系の周期性変化があり、ホルモンの相互作用によって調整されている。視床下部から律動的に分泌される (①) が下垂体前葉に作用し、(②) と (③) が分泌される。(②) と (③) は、卵巣に作用し、(④) という卵子を育てるための構造を发育させる。(④) の中の顆粒膜細胞は (③) 刺激を受けてアンドロゲンから (⑤) を産生する。卵巣から分泌される (⑤) と (⑥) によって、子宮内膜は周期的に変化する。子宮内膜は、(⑤) の影響で (⑦)。また、子宮内膜は、(⑥) の作用で胚を受け入れる準備が始まる、この時期を (⑧) と呼ぶ。

妊娠が成立しなかった場合には、血中 (⑥) 値は低下し、子宮内膜は維持できなくなり、機能層が剥がれ落ちて体外に排出される、これが月経である。

月経異常には様々なものがある。18 歳になっても初経発来がないことを (⑨) 無月経といい、これまであった月経が 3 ヶ月以上停止したものを (⑩) 無月経という。また、月経随伴症状として、代表的なものには 2 つある。月経に伴って起こる痛みを主とした症状が強いために、月経期間中、日常生活に支障をきたす状態を (⑪) といい、月経開始 3～10 日前頃から始まる身体的・精神的症状で、月経開始とともに消失するものを (⑫) と呼ぶ。

① GnRH	② FSH	③ LH
④ 卵胞	⑤ エストロゲン	⑥ プロゲステロン
⑦ 増殖	⑧ 分泌期	⑨ 原発性
⑩ 続発性	⑪ 月経困難症	⑫ PMS 月経前症候群

2. 妊娠のメカニズムに関する文章です。()に入る語句を下の解答欄に書きなさい。

卵巣から排卵された卵子は、(①) から卵管に取り込まれる。精子は、子宮から卵管を移動する間に、(②) を獲得し、その後、(③) で卵子と精子が出会い、受精する。

受精卵は、受精卵からは、(④) が分泌される。受精卵は、受精後約5日で(⑤) の状態となり、子宮内膜に接触し、侵入し、結合する過程を(⑥) という。妊娠成立後、(④)の刺激により、排卵後の黄体は(⑦) とする。

(⑤)は、胎児になる内細胞塊と絨毛、胎盤になるトロホブラストに分かれる。トロホブラスト由来の上皮と中胚葉由来の間質から(⑧) が形成され、(⑧)と脱落膜から

(⑨) が形成される。臍帯は、(⑨)と胎児をつなぐ索状の構造物で、内部には胎児から母体への血液を運ぶ(⑩) と、母体から胎児に血液を運ぶ(⑪) が通っており、間質は(⑫) という結合組織が豊富で、表面羊膜に連続する単層の上皮が覆っている。

① 卵管采	② 受精能	③ 卵管膨大部
④ h C G	⑤ 胚盤胞	⑥ 着床
⑦ 妊娠黄体	⑧ 絨毛膜	⑨ 胎盤
⑩ 臍帯動脈	⑪ 臍帯静脈	⑫ ワルトン膠質

3. 出生前診断に関する文章です。()に入る語句を下の解答欄に書きなさい。

出生前遺伝学的検査は、確定的検査と非確定的検査の2つに分類される。確定的検査には、羊水検査と(①)があり、羊水検査で診断されるものは(②)異常、遺伝性疾患、肺成熟である。検査時期は、羊水検査は妊娠 15～17 週頃、(①)は妊娠 11～14 週に行う。どちらも、有害事象が報告されており、(③)、感染、出血などがある。確定的検査の対象者は、十分な遺伝カウンセリングによって検査の意義について十分に理解した上で、妊婦およびそのパートナーが希望する場合に実施することと規定されている。

非確定的検査は、侵襲を伴う確定的検査を受けるか否かの判断材料として用いられることが多く、(④)や(⑤)がある。また、母体血漿中の胎児由来の(⑥)を解析する、無侵襲的出生前遺伝学的検査(NIPT)が臨床応用されている。

① 絨毛検査	② 染色体	③ 流産
④ 母体血清マーカー	⑤ 超音波検査	⑥ (cell-free) DNA

4. 母子保健に関する法律の文章です。これらの文章が定められている法律を漢字で書きなさい。

- ①不妊手術または人工妊娠中絶の施行の事務に従事した者は、職務上知り得た人の秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。
- ②乳児家庭全戸訪問事業は、原則として生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境などの把握し、相談・助言などを行う。
- ③6週間（多胎の場合は14週間）以内に出産予定の女性が休業を請求した場合は、その者を就業させてはならない。
- ④生後満1年に達しない生児を育てる女性は、休憩時間のほか、1日2回各30分以上、育児時間を請求することができる。
- ⑤市町村は、産後ケアを必要とする出産後1年を経過しない女子・乳児を対象にした産後ケア事業を行うよう努めなければならない。
- ⑥事業主は、女性労働者が婚姻、妊娠、出産したことを退職理由として予定する定めをしてはならない。

① 母体保護法	② 児童福祉法	③ 労働基準法
④ 労働基準法	⑤ 母子保健法	⑥ 男女雇用機会均等法

5. 正期産の胎児心拍数陣痛図（CTG）の胎児心拍数波形を判読する際、『胎児の状態は良好である』と評価できる判読ポイントを数値や定義などを用いて4つ挙げなさい。

① 基線細変動が6～25bpmあれば、中等度で良好である。
② 胎児心拍数基線が、110～160bpmの間にあれば、正常である。
③ 40分間のモニタリングの間に、胎児心拍数が15bpm以上増加し、その持続が15秒以上2分未満続く部分が2カ所以上あれば、一過性頻脈があるということで、正常である。
④ 40分間のモニタリングの間に、一過性徐脈がみられないこと。

6. 以下の事例を読み、問いに答えなさい。

在胎週数 39 週 5 日、出生体重 3,200 g、吸引分娩にて出生した女児。

日齢 1 日目に全身を観察した。

- ・ 体重：3,000 g。
- ・ 呼吸状態：呼吸回数 40 回／分、胸郭を動かし不規則な呼吸。15 秒の呼吸停止がみられたが、その後は通常の呼吸があった。観察中に同様の呼吸停止が 2 回みられた。努力呼吸やチアノーゼはなし。
- ・ 頭部の状態：頭部に骨縫合を超えない 4 cm の波動を触知する腫瘤がみられた。

① 日齢 1 日目の**体重減少率**を求めなさい。

$$\frac{3200-3000}{3200} \times 100 = 6.25 \quad 6.25\%$$

② **体重減少率**は正常か異常か判断して記載し、理由を述べなさい。

生理的体重減少率は 10% 以内である。そのため、6.25% は正常範囲である。
日齢 1 日で 6 % 以上減少しているため、今後の体重減少や哺乳や排泄に注意する。

③ 日齢 1 日目の**呼吸状態**を何とといいますか。

周期性呼吸

④ この**呼吸状態**は正常か異常か判断して記載し、理由を述べなさい。

この呼吸は病的所見ではない（正常である）。20 秒以上の呼吸停止、または 20 秒未満でも徐脈やチアノーゼを伴うものを無呼吸発作という。
この呼吸は、周期性呼吸という。新生児は中枢神経が未熟であることにより、規則的な呼吸であることはまれである。

⑤ **頭部にある腫瘤**を何とといいますか。

頭血腫

⑥ **頭部にある腫瘤**を正常か異常か判断して記載し、理由を述べなさい。

この腫瘤は頭血腫で吸引分娩による分娩外傷であり異常である。
今後、黄疸が強く出る可能性があり、体重や排泄を注意して観察する必要がある。

入学試験問題の出題意図

入学試験問題は、母性看護学の基礎である問題であり、今後、別科助産専攻において、助産学を学ぶ上で身に付けておいてほしい知識を問うている問題である。

1. 性周期と月経異常は、看護師国家試験でもよく問われている問題である。
2. 妊娠のメカニズムは、助産師になるうえで必須の知識である。
3. 出生前診断は、母体の侵襲が少ない新しい検査が開発されており、知識として得ていてほしい問題である。
4. 母子保健に関する基礎的知識を問われている問題である。
5. 看護師として必要な分娩に関する基礎的知識の問題である。
6. 母性看護学分野における新生児に関して基礎的知識を持っているか問う問題である。